【地区別状況】

|  |  |
| --- | --- |
| ①地区名 | 泉北高速深井駅周辺地区 |
| ②基本構想策定時期 | 平成13年度（2001年度） |
| ③地区選定理由 | （１）交通バリアフリー基本構想策定にあたっての第１次抽出の視点  ①通勤・通学の利用が多い、あるいは商業施設の集積が高い地区で、バリアフリー化を今後とも進める必要がある地区  ③主要な公共公益施設が立地または計画されている地区  ④駅の改良・新設および駅周辺地区の開発・整備が計画されている地区  （２）平成１３年度基本構想策定地区の絞込み理由  ○既に移動円滑化の計画がある駅及び周辺地区 |
| ④基礎情報 | 【1日平均乗降客数】  （平成11年度）23,996人⇒（平成30年度）25,811人  【地区特性（策定当時）】  ・深井駅は、6支所区域のうち中地域に位置し、中支所の最寄駅である。  ・駅周辺地区は地域生活拠点であり、住宅地としての土地利用が主であるが、駅ビル及び幹線道路などに面したエリアには、ロードサイド型店舗などの商業施設が多く立地している。  ・深井駅周辺地区には、水賀池公園、ソフイア堺、中図書館、堺中郵便局などの公共公益施設が立地している。  ・深井駅は鉄道・バスターミナル結節点である。  【令和元年度の特定道路指定延長の状況】  2.95㎞（うち、未整備区間2.65㎞） |
| ⑤基本構想策定当時の課題 | ○鉄道駅  ・駅構外にエレベーター、エスカレーターが整備済みであり、構内エレベーターが未整備である。  ・利便施設については、障害者用便所が整備済み。  ○駅前広場  ・歩行空間の屋根は一部整備済みであるが、使いやすいベンチ、分かりやすい情報提供装置の再整備の検討が必要である。  ○道路  ・地区内の道路は、幹線道路における歩道が整備済みであるが、下水道工事に伴う路面の凹凸が多く、全般的に歩きやすい路面の再整備が必要である。  ・一部区間で段差、横断勾配の改善の検討が跡要である。  ○信号・交差点  ・特定経路における音響信号設置・改良、幅の広い交差点での視覚障害者の横断の安全性の確保の検討が必要である。 |
| ⑥特記事項・備考 | ・令和元（2019）年　堺平成病院開院  ・令和3（2021）年　中堺警察署開署予定 |